

## 岩手県の SNS 広報に関するコンテンツ制作支援 ～岩手県広報支援プロジェクト～

人文社会科学部人間文化課程（芸術文化）／教育学部中学校教育コース（美術）  
ヴィジュアルデザイン研究室学生チーム

指導教員：教授 本村健太（人社・芸文）

### 序

現在、岩手県の部局などでは 50 以上の SNS アカウントを運用しているが、フォロワー数が 1 万人を超えるなど一定の発信力があるものは 1 割程度に留まっている。今や、SNS から多くの情報を得ている世代は、若年層を中心に中高年層にも広がりを見せてきており、今後はより一層、SNS を通じて岩手県からの情報発信を効果的に行っていく必要性が高まることになる。この潮流においては、多くの県民の関心・行動につながる SNS コンテンツ（テキスト・写真・動画）の作成や発信に必要な基本的なスキルを県職員自身も習得することも急務となってきた。

そこで、広報に関わる県職員の方々が、岩手大学の学生たちとともにワークショップ形式の協働で、若者の関心を引くコンテンツの開発、そして SNS 映えする写真や動画の撮影・編集方法の習得を実践的に学び合っていく機会が求められた。

これから、岩手大学人文社会科学部／教育学部のヴィジュアルデザイン研究室学生チーム、そして卒業研究として塚田紗綾が実施した「岩手県 SNS 広報を支援するための制作研究」の取り組みについて以下に報告したい。

### I. 本研究課題について

#### （実施計画・方法）

まずは、本研究計画に興味を持って関わる担当学生を複数集めてグループを形成して、卒業研究、または関連分野の体験学修としての枠組みを明確にしていく。この学生グループを中心に、岩手県政策企画部広聴広報課の砂澤安彦さん、高橋直也さん、橋本優吾さんと協議を行いつつ、具体的な実施内容の詳細を詰めていくことにする。

ワークショップを通じた県職員の能力向上のために、学生との協働でワークショップを月に 1 回程度実施する。実施内容としては大別して以下のような二つの方向性での展開を予定した。

#### （1）若者の関心を引くコンテンツの開発

これまでに岩手県が投稿したコンテンツや他の自治体・企業等の先進事例をもとに、学生と県職員が意見を出し合い、若者の関心を引くコンテンツについて意見をまとめる。

#### （2）SNS 映えする写真や動画の撮影・編集方法の習得

SNS に投稿する写真や動画について、閲覧者の興味・関心を引き付けるため、撮影や編集について、学生と県職員が実践を通じてともに学ぶ。

これらの活動から、学生と県職員の双方が学び合うことのできる場を創出していく。

### ○方法

岩手県広報支援プロジェクトとしての本研究課題の実施内容（方法）については、事前に岩手県政策企画部広聴広報課の高橋直也さんと本村健太教授（指導教員）が協議し、県職員・学生合同のワークショップ的な活動において、県職員は学生側からの意見を聴取することが

## 令和4年度地域課題解決プログラム

でき、お互いが学び合うことのある場を作ることにした。そして、4年生の卒業研究と並行して、下記のように実施内容を計画した。

### (実施計画)

#### 前期：

[ワークショップ] 5月26日(木)

- ・岩手県のSNS広報に関する課題説明(県職員)
- ・課題説明を受けてグループで改善案を提案する(学生・県職員)

[ワークショップ] 6月14日(火)

- ・キックオフ：県のSNS広報に関する課題説明(県職員)
- ・編集ソフトの操作方法説明(指導教員)
- ・編集作業を体験する。(学生・県職員)

[ワークショップ] 6月28日(火)

- ・動画の編集作業(学生・県職員)

[ワークショップ] 7月12日(火)

- ・動画の発表と振り返り(学生・県職員)

#### 後期：

[ワークショップ] 10月25日(火) 10:45～12:00、サイバースタジオ101

SNS映えする写真の撮り方について実践を通して学ぶ。(学生・県職員)

- ・静止画撮影について解説(指導教員)
- ・学内において、スマホ(または一眼レフ)での撮影実践
- ・撮影後の画像処理について解説(指導教員)
- ・動画撮影の簡単なコツ等について(指導教員)

[ワークショップ] 11月10日(木) 15:00～16:30、サイバースタジオ101

デザインを意識したYouTube用サムネイルの制作について

- ・サムネイルを改善するための意見を学生側から提案

[ワークショップ] 11月29日(火) 10:45～12:00、サイバースタジオ101

県職員 YouTuber 動画の視聴し、学生側の意見を収集する。

- ・「iiiwate」の動画についてアンケート用紙に記入

[研究打ち合わせ] 12月15日(木) 15:00～16:30、芸術棟 視覚文化演習室

- ・卒業研究など今後の活動について打ち合わせする。
- ・学生側の企画提案についても検討

[企業実践紹介] 12月20日(火) 11:00～12:00、サイバースタジオ101

- ・実際に映像制作に関わる企業の現場について知る機会とする。

上記のように、実施日が近づくたびに修正を加えながら、課題に取り組む計画をした。もちろん、コロナ禍においてその都度活動が制限される場合があることも理解し、感染防止を念頭に実施することとした。

## II. 今年度における研究活動の経過について

(結果・考察)

### ○岩手県の SNS 広報に関する県職員・学生合同のワークショップ

・令和4年5月26日(木) 11:00~12:00、芸術棟 213 室

本村健太教授の担当する令和4年度前期の授業「基礎ゼミ」では、履修している1年生を中心に、若者の関心を引くコンテンツの検討をワークショップ形式で行った。(図1)

県の SNS 広報をより良いものにするため、岩手大学の学生と岩手県の若手・中堅職員がグループメンバーとなり、共にアイデアを出し合い、学び合いながら改善策等を検討した。



図1：県職員・学生合同ワークショップ（アイデア提案）の様子

それぞれの検討グループで「疲れた人」、「若い女性」、「大学生」など、具体的な人物像を想定しながら、効果的な SNS 広報のあり方を発表した。それぞれに興味の対象であるストレス発散・食・人とのつながりなどの内容や、「短い動画を増やす」、「Vtuber や YouTuber などと連携する」などの方策がアイデアとして提案された。参加職員の方々からも「我々では思いつかない意見を出してくれた」「イラストやレイアウトをさっとできることに驚いた」などの感想をいただいた。

(NHK 盛岡放送局、テレビ岩手、読売新聞にて本件の報道があった。)

### ○県職員・学生合同のワークショップ

・令和4年6月14日(火)、6月28日(火)、7月12日(火)

10:45~12:00、サイバースタジオ 101

本村健太教授の担当する授業「造形実習(視覚文化)E」(令和4年度前期)の履修者のうち、プロジェクトに参加を希望した学生たちは、岩手県の SNS 広報に関する課題説明を受けたのち、県職員の方々といっしょに動画編集のトレーニングに取り組んだ。(図2)

練習用の素材として、ヴィジュアルデザイン研究室が取り組んでいる別の地域課題解決プログラム、みちのくあかね会の「ホームスパン・リボン・プロジェクト」の関連で記録撮影された動画を用いることで、参加希望の学生たちは双方のプロジェクトに関わることができ

## 令和4年度地域課題解決プログラム

るようになった。この記録動画は、地域課題解決プログラムの採択前に本村教授が撮影してプロジェクト関係者にはフリー素材として提供された。



図2：県職員・学生合同ワークショップ（動画編集）の様子

県職員の方々と学生たちの学び合いの場が形成された。

参加学生たちによる動画編集の成果事例：

<https://youtu.be/oq4cHv4w42s>

<https://youtu.be/X1krTm85JMU>

<https://youtu.be/3m7JgmlsSSE>

<https://youtu.be/XSXE36Jqn1E>

<https://youtu.be/cDZnj6xBZI8>

<https://youtu.be/EiRj-8aGFB0>

<https://youtu.be/XshKkKgZWhE>

<https://youtu.be/kJOPtUqxdTE>

<https://youtu.be/WHX21EzoEzo>

<https://youtu.be/dwMoGe8aBxE>

<https://youtu.be/Tq4sitdhUWw>

<https://youtu.be/LXVPRkJ6vkg>

<https://youtu.be/ywEk5m-EyM0>

・令和4年10月25日（火）

10:45～12:00、サイバースタジオ101、教育学部周辺

よりよい写真の撮影と加工について、本村教授のアドバイスのもとで県職員・学生の合同ワークショップを開催した。基礎的な解説を聴いてから実際に撮影・加工を試みた。（図3）



図3：県職員・学生合同ワークショップの様子（写真加工事例：菅野さくら・笹谷成実）

## 令和4年度地域課題解決プログラム

・令和4年11月10日（木）15：00～16：30、サイバースタジオ101

県職員 YouTuber の方々が動画に使用しているサムネイルについて、「デザイン道場」として学生側から改善案の提案を行った。（図4）学生の参加者は、塚田紗綾（4年）、伊藤未来（3年）、齋藤優佳（3年）、保科光希（3年）。



図4：「デザイン道場」ワークショップの様子

岩手県職員 YouTuber の方々が制作したサムネイル：

「1万円で海鮮丼作ってみた」「夏いわて岩泉旅」「スーパーキッズ体験カヌー編」「食堂人気メニューTOP3」「エコロール、本気のPV作ってみた」「宮古ハーパーラジオに出演してみた（前編）」「STOP！遊休農地」「夏の大船渡旅」「エコキャンプ（エコクッキング編）」「エコキャンプ（海ごみ編）」「宮古ハーパーラジオに出演してみた（後編）」「ねおとら」「IAFS マルシェ in 材木町よ市」

上記のサムネイルを対象として、事前に「造形実習（視覚文化）E」の履修者にも協力してもらい、事前に「デザイン道場」として修正意見・アドバイス・感想を収集した。

学生による感想などの事例（抜粋）：

(1) 1万円で海鮮丼作ってみた



－ 文字の色が多すぎるため、2色～3色に減らす方が、情報がごちゃごちゃしないと思いました。あとは文字の枠を白などで囲うようすれば、もっと見やすい文字になると思います。

－ 写真があまり鮮やかではなく、文字の色に原色系が使われているため、写真よりも文字に目が行きました。下部のトマトや牡蠣の写真は明るめなので、海鮮丼の明るさを増やして統一、もしくは下部よりも明るくし、文字の主張を減らして海鮮丼に目が行くようにすると思います。文字は「1万円」と「海鮮丼」が目立たせたいワードだと思うので、色を統一して発光させたりすると思います。その他の文字は彩度や明度を落とし、細めや小さめにして主張を減らし、「作ってみた！」の文字は頭の部分を上部と統一したり、画面の中央に配置したりすると良いと思います。

(2) 夏いわて岩泉旅



- 龍泉洞は静かで涼しく美しいイメージがあるので、このような可愛く丸みのあるような字体はあまり合わないかなという印象を受けました。また、文字の周囲の黄土色っぽい色では前述したような印象に合わないため、寒色系のグラデーションや発光を用いると良いかと思います。もしくは龍泉洞の美しさを強調するため、文字の枠部分だけを残すのもありだと思います。

- 縁取りされていて文字が見やすいです。一方で文字の色が涼しそうではないので龍泉洞の涼しさが伝わらない（涼しくなる動画だとわからない）と思いました。

### (3) スーパーキッズ体験コーナー編



- 全体の色が統一されていて目につきやすいですし、文字配置・配色もわかりやすくていいです。クリックしたいと思わせられます。

- 書体など統一感があるため、落ち着いていて見やすい印象を受けます。反面、動画のサムネイルとして特別目を引くといった印象は薄く、広報誌などをまとめた記事の表紙のような真面目な動画に見えやすいように思いました。

### (4) 食堂人気メニューTOP3



- 文字の色が画像の色に埋もれて目立たないので、縁をつけるなど目立った文字を使ったほうが良いと感じました。また、どこの食堂なのかなどもっとインパクトのあるタイトルをつけた方がいいと思います。

- せっかくのカツカレーをよりおいしく見せるために画像の明るさを上げた方がいいと思います。また、画像の明るさを変更すれば印象が変わってくると思いますが、文字の彩

## 令和4年度地域課題解決プログラム

度が低いせいでぱっとしない印象を受けるので彩度を上げ、ふちどりの有無も統一した方がよいと思います。

### (5) エコロル、本気のPV作ってみた



- エコロルちゃんと文字が被ってしまっているのが気になります。エコロルちゃんをもう少し引きの写真で撮り、被らないように文字を配置出来たらより良くなると思います。撮影場所や文字のフォントは雰囲気にあっていて素敵だと思います。
- 文字の大きさや配置にまとまりがないので「エコロル」以降の大きさを統一し、「PV つくってみた」を下の方に1行に並べたら良いかもしれません。エコロルの文字のデザインがかわいくてエコっぽさもあっていいと思います。

### (6) 宮古ハーパージャジオに出演してみた（前編）



- シンプルでシュールな感じがして好きです。法被を着た二人にもっと寄ってみた画像でもいいかもしれません。

### (7) STOP！遊休農地



- 構図がシュールで面白いと思いました。文字がキツキツなのが少し気になります。
- 文字の縁取りの仕方が良いです。「Stop!」で行替えした方が良いかもしれません。斜体入れるのもありかも。「!」が隙間なしで文の間にあるとちょっと気持ち悪い感じがします。また、背景ののぼりが文字と被ってごちゃごちゃしているようです。ニュースっぽい雰囲気にしたのであれば手前の人をもっと大きく写して文字を寄せた方が良いでしょう。

(8) 夏の大船渡旅



- 大船渡というとても大きいタイトルが目を引きますし、動画は大船渡についてなのかという大雑把な内容が把握できていいと思います。写真も綺麗です。実際に動画を拝見しましたが、写真の海岸の紹介以外にもソフトクリームや海鮮丼、穴通船など、他にも視聴者の興味を惹きそうな内容が沢山ありましたので、内容の違う旅の写真を4枚くらいコラージュし、サムネにするのはどうでしょうか。もっとどのような内容か分かりやすくなるし、興味の対象を増やすことができ視聴者の再生を促進できるかと思います。
- 画面左のロゴが入ることによって画像の中心がずれますので、それを考慮して人物の位置を少し右にずらした方がいいかもしれません。また、写真が暗く、ロゴや文字の色とあっていないように思います。

(9) エコキャンプ (エコクッキング編)



- 色鮮やかでおいしそうなお飯の画像が真っ先に目に入ってくるので、何についての動画なのかが伝わりやすく、見た人の興味を引くような良いサムネイルだと思います。
- カラフルかつ鮮やかで綺麗なサムネイルだと思いますが、パッと見て情報を伝えるにはメリハリが少ないように感じました。例えば、エコロールちゃんを組み込むなら実写ではなく、イラストを使う、「かんたん!おいしい!エコ!」のサイズを大きくし、緑から青に変え下側の端に配置する、動画内容を重視するなら左のロゴ部分をもっと淡い色にする、といった変更がメリハリの無さの改善策になると考えました。また、写真の切り取り方にも違和感を覚えました。料理やもの見切れ方が中途半端であり、テーブルの余白も不自然で気になりました。

(10) エコキャンプ (海ごみ編)



## 令和4年度地域課題解決プログラム

- 「エコキャンプ」の文字のフォントや色がエコクッキング編と揃えられているため、サムネイルにより動画同士の関連性が分かり良いと思います。しかし、「～うみべをおさんぽ～」も同じフォントにしてしまうと読みにくく感じましたので、エコクッキング編の「かんたん！おいしい！～」で使用しているフォントをここでも用い、色は元の案をいかにして白ふちどりに青の文字にしてみると良いのではないかと思います。
- シンプルで文字の色とキャラクターが明るい色で可愛いと思います。「海辺をお散歩」の文字が詰まっているため、文字の間隔を開けるなどした方がいいです。

### (11) 宮古ハーパーラジオに出演してみた（後編）



- 宮古弁のイメージが湧かないので、いくつか宮古弁の言葉をサムネイルに文字として載せるとおもしろいと思いました。
- 距離感を感じるため、三人とも中央によっていいと思います。人に「iiiwate」の文字が被っていて窮屈に見えます。フォントに縁取りあるのはいいのですが、縁取りが太すぎる気がします。

### (12) ねおとら



- オシャレでいいと思います。しかし、「Vlog」（ブログの動画版）であれば、あえてもっと字を少なくするか、小さくしてもいいと思います。

### (13) IAFS マルシェ in 材木町よ市



- 文字の視認もしやすく、このままでもよいと思います。ただ、文字が被っていて、よ市の様子が少し分かりづらくなっているようにも思います。写真の情報と文字の情報、どちら

## 令和4年度地域課題解決プログラム

らが重要かにもよると思いますが、文字の位置を外寄りにするといった編集の余地もあるかと感じました。

以上、これらの学生側からの修正意見・アドバイス・感想は、集約され、岩手県職員 YouTuberの方々にも情報共有された。

・令和4年11月29日（火）10:45～12:00、サイバースタジオ101

県職員 YouTuber 動画（直近で投稿された動画7本）を参加者で視聴し、とくに学生側の意見を収集することで今後の動画制作に生かすためのワークショップを実施した。（図5）



図5：県職員 YouTuber 動画に関するワークショップの様子

回答者14名分のアンケート結果（岩手県政策企画部広聴広報課の高橋直也さん提供より）

### 1 海鮮丼つくってみた[宮古]（14分）

(1) 面白さ（企画・演出など） （単位：人）

① 面白い	5	② やや面白い	6	③ 普通	3	④ ややつまらない	0	⑤ つまらない	0
-------	---	---------	---	------	---	-----------	---	---------	---

(2) 見やすさ（編集技術・画面レイアウトなど）

① 見やすい	1	② やや見やすい	1	③ 普通	5	④ やや見づらい	6	⑤ 見づらい	1
--------	---	----------	---	------	---	----------	---	--------	---

(3) 良かった点

- ・企画がいい
- ・テロップが色分けされているので誰が話しているのかわかりやすい。
- ・地元の人たちとの会話があるのがいい
- ・出演者の2人が明るくていい。YouTuber 的なノリができています。
- ・宮古の魅力が伝わった（市場の方々が気さく、海鮮丼が美味しそう、商品が丁寧に撮影されていた）
- ・シュールなテンションのロケと編集好き
- ・黒板アート素敵なのでもっと見たい
- ・観光客にも実践しやすい内容で真似したくなった。
- ・市場を回るシーンで紹介された魚がどれもおいしそうなので実際に行ってみたく感じた。
- ・テーマも面白く、普通の市場の様子を知ることでもでき、良いと思う。
- ・動画の手作り感があって、地元の紹介動画としては雰囲気があるように思います。市場などの雰囲気を見てみたいという需要に応えられる動画だと思いました。
- ・魚の紹介をしたりするのはいいと思う。市場の紹介からの海鮮丼を作る流れもいいと思う。
- ・ネタを織り交ぜつつ、伝えるべき内容がしっかり入っている点。
- ・映像が綺麗に撮られていた。初めての動画だったということだがそれにしてもとてもスムーズな進行だったのがよかった。

## 令和4年度地域課題解決プログラム

- ・刺身の値段が表示されているのが良いと思った。
- ・一万円札のツッコミが個人的に気に入っている。
- ・企画がタイトルを見ただけで分かりやすく、岩手の良さも伝わりやすいもので良い。
- ・BGM や効果音が頻繁に使用されており目を引く。

### (4) 悪かった点

- ・BGM や雑音が大きく、声が聞き取りにくい場面があった。音声と BGM の音量のバランスが気になる。[同意見あり]
- ・BGM が映像の雰囲気にあっていない。(市場の雰囲気などを紹介する冒頭からテンポの速い曲を多く使っていて動画内容とあまりマッチしていない、穏やかな曲にしたほうがこのような動画だと見やすさが増したかもしれない)
- ・早送りに違和感がある。(早送りを多様せずにカット編集した方がいい、倍速の際は毎回表示した方がよい、海鮮丼を作るとき速度をもっと速くして完成したところや面白いことを喋っていた部分だけもとの速さにした方がいい、声まで変わると違和感がある)
- ・テロップが見にくい(小さい、背景と同化している、縁取りをした方がいい)
- ・字幕が喋った内容をそのまま打ち込んでいて、伝えたい内容が絞り込めていないような印象を受けました。一気に文字出されても読めない。[同意見あり]
- ・概要説明は音声で紹介した方がいい[同意見あり]
- ・インサートをもう少し増やした方がいいかも
- ・海鮮丼作りパートもカメラ固定の方がいい
- ・カメラワークが酔いそう、もう少しブレないように、動きすぎないようにすると見やすいです。
- ・市場の説明は長いので短くしたほうがいいと思います。
- ・細かいことですが、海鮮丼の器をもっと凝っても良かったのでは…？もっと美味しそうに見えると思います。
- ・最初の移動のジャンプはジャンプになっていないのでは…？“相合い傘♡”みたいに面白く編集しても良かったと思う。出演者がお互いを見過ぎていてと見ている側もどうしたらいいかわからなくなります。最初と最後はもう少し工夫したほうがいいと思いました。
- ・もっと SE を多用してもいいと感じた。また、用途によってフリー素材を活用すべきだと思った。
- ・画面が暗い。
- ・誤字が気になった。(「市場」のテロップが「市湯」や「市場」になっている？「円」が「縁」になっている？)
- ・題名にもある肝心の海鮮丼製作の部分&食レポが短いとメインがどこかに行ってしまったと感じる。
- ・照明チカチカするところは注意出したほうが親切。
- ・話のテンポが悪いところがあり、省略してもいい部分も使われていたのでそこは取捨選択できたほうが良いと思った。

## 2 カッターレース[宮古] (4分)

### (1) 面白さ (企画・演出など)

① 面白	1	② やや面白い	5	③ 普通	4	④ ややつまらない	2	⑤ つまらない	0
------	---	---------	---	------	---	-----------	---	---------	---

### (2) 見やすさ (編集技術・画面レイアウトなど)

① 見やすい	1	② やや見やすい	5	③ 普通	3	④ やや見づらい	1	⑤ 見づらい	1
--------	---	----------	---	------	---	----------	---	--------	---

### (3) 良かった点

- ・初回に比べて字幕がかなり見やすくなっている。
- ・内容が簡潔で分かりやすい

## 令和4年度地域課題解決プログラム

- ・ビリだったというオチがついていて構成もよかったと思う。
- ・地域のイベント紹介は興味を持てるし、地元行事に参加する姿勢もいい
- ・ホームビデオ感が好き
- ・インタビューもっとみたかった
- ・企画自体は面白いと思います。
- ・一生懸命漕いでいる様子が伝わってきたし、場面の切り替えが工夫されていた。
- ・頑張っている感が伝わってきてよい。実況の文字入れがよい。
- ・自然の良さが動画に現れている気がした。ゆったりとしていて朗らかな雰囲気が良いと思った。

### (4) 悪かった点

- ・BGMを場面によって変えてみると良いと感じた。
- ・BGMが全体的に大きい(場面ごとに大きさを変える、BGM無しの時間をつくる)[同意見あり]
- ・BGMの切り替わりに違和感がある(音のつながりフェードインとフェードアウト気をつける、)
- ・途中で入ったノイズがもし動画内のものであったらカットした方がよいと思う。
- ・レース概要の説明が欲しい(何チーム出ているか、競技のポイント)
- ・他のチームの様子が分からないとレース感がない(他チームが漕ぐ様子、他チームのインタビュー)
- ・漕ぎ手が画面下の画角なので字幕上側に置いてもいいかも
- ・面白い要素があまり分からなかった。
- ・オープニング・エンディングは他の動画と統一した方が、まとまりがあっていいと思う。様々な視点から、例えば、可能なら選手視点の映像があると良いと思った。
- ・フォントが統一されていることが多かったが、変化がなく少し面白みに欠ける。テレビ番組やトップYouTuberの動画を参考にして、場面や内容によって字のデザインや色に変化を持たせるべきだと思う。
- ・場面によって文字の出し方や動きを工夫したり、効果音やフリー素材を活用するのいいと思う。
- ・フォントが一番気になった。字によってとても安っぽく感じてしまったので、ほかのユーチューバーの方々やレイアウトの本で参考にすべきだと思う。
- ・最初の説明部分がとてもかたくなるしいのでもっとフレンドリーさが必要だと思う。

## 3 イカ釣り[宮古] (30秒)

### (1) 面白さ(企画・演出など)

① 面白い	1	② やや面白い	6	③ 普通	5	④ ややつまらない	2	⑤ つまらない	0
-------	---	---------	---	------	---	-----------	---	---------	---

### (2) 見やすさ(編集技術・画面レイアウトなど)

① 見やすい	5	② やや見やすい	4	③ 普通	2	④ やや見づらい	1	⑤ 見づらい	1
--------	---	----------	---	------	---	----------	---	--------	---

### (3) 良かった点

- ・編集がいい。おしゃれ。(イカが釣り上がるタイミングが音ハメみたい、フィルターが効果的に使われている、倍速にしている)[同意見あり]
- ・構成と企画が良い。短くまとまっている[同意見あり]
- ・巻き上げの時間を長くすることで、何か違うものが釣れるのではないかと期待させる効果があると思う。
- ・イカを釣る瞬間をとることは釣りが好きな人にとって良いと思う。
- ・Tiktokにありそう。ホームビデオ感。

### (4) 悪かった点

## 令和4年度地域課題解決プログラム

- ・BGMが大きい
- ・加工がきつい（目がちかちかする）
- ・途中白飛びする加工がされているが、ない方が見やすいと思う。もし入れるとしたら色味が変わってしまうものではなく、バウンズなどの動きがあるものが良いと思う。
- ・BGMが中途半端なところで止まるのがきになる。
- ・オチが普通。
- ・選曲気に入ります。
- ・最後のイカ刺しの彩度をもう少し上げた方が美味しそうに映ると思います。
- ・釣っている場面が長く、釣った後が短く感じたので釣った後をもう少しゆとりを持って見れるようにすべきだと思う。
- ・もっとイカの様子をみたい。
- ・最後もう少し箸でイカ持ち上げる時のシーンを見せても良いのかもしれない（ショートはあまり見ないためあまり他の人のとの比較はできないが）
- ・（個人的にショート動画をあまり見ないからかもしれないが）音楽やフィルターが浮いているように感じた。
- ・第三者視点ではなく、釣っている人の視点にすれば躍動感があるのではないかと思った。

### 4 エコクッキング[エコロル]（6分）

#### (1) 面白さ（企画・演出など）

① 面白い	4	② やや面白い	9	③ 普通	1	④ ややつまらない	0	⑤ つまらない	0
-------	---	---------	---	------	---	-----------	---	---------	---

#### (2) 見やすさ（編集技術・画面レイアウトなど）

① 見やすい	6	② やや見やすい	7	③ 普通	1	④ やや見づらい	0	⑤ 見づらい	0
--------	---	----------	---	------	---	----------	---	--------	---

#### (3) 良かった点

- ・料理がおいしそう[同意見あり]
- ・料理動画として見やすい（料理が上手に撮れている、手順が分かりやすい）
- ・アイキャッチやテロップが効果的に使われていて動画のテンポが良く、見やすかった。
- ・作ってみたいになった[同意見あり]
- ・エコを意識しているのが分かった（スーパーやお皿までエコに特化している、食材を無駄なく使う）[同意見あり]
- ・所々に出てくるエコロルちゃんがかわいくて癒される。（イラスト、ぬいぐるみ）[同意見あり]
- ・画面の明るさがちょうどよかった。
- ・全体的に見やすく綺麗。テーマを後から知ることでもう一度見返したくなる。
- ・メインの伝えたい内容である調理風景を邪魔しないように字幕のみの解説にしていたのが、すっきりとした印象を与えてとてもよかった。
- ・場面の転換にタイトルなどを挟んでスムーズに動画が進んでいる。
- ・オープニングは料理がとても美味しそうに見えていいと思います！企画自体も面白いです。
- ・おしゃれ。
- ・見ていてお腹が空いてくる映像だった。
- ・景色が緑豊かで良い。
- ・手元の動画が見やすく良い。ジュージュ焼ける音などは食欲をそそるのでカットしないのは良いと思った。
- ・Vlogのようなオープニングが素敵。無駄がない編集で分かりやすい。
- ・キャンプでも作れる料理は人気が高いと思った。

## 令和4年度地域課題解決プログラム

- ・このような料理をする映像は献立に迷っている人向けに良い動画だと思った。

### (4) 悪かった点

- ・落ち着いた雰囲気から急にノリノリなBGMは流れにあってない
- ・物足りない感じがしたので、ナレーションが入ってもいいと思う。
- ・所々見づらい色の組み合わせのテロップがあった。(蛍光緑色等)
- ・料理の場面でエコロルちゃんのマスコットがあつたりなかつたりして統一感がなく、ある際も画面の半分近くを占めていて視線誘導をあまり料理の方にできていない感じがした。料理の場面では無くすか、重要なところだけ一瞬出すとかでもいいと思う。
- ・BGM どちらの音量バランス(最後に歌もの変わった時に鼓膜破れそうだった)
- ・最後に材料のまとめみたいなのが欲しい(5きげんテレビみたいなのやつ)
- ・悪い点は無かったが一つアドバイスするのならせつかくエコを押し出しているのだからエコポイントをまとめた画像を出すともっとエコについて視聴者に伝わるのかなと思った。
- ・人形のエコロルの他に着ぐるみのエコロル出てきたがもう少し出てもいいのではないかと思った。
- ・調理や完成した料理のシーンの割合をより増やして欲しい。
- ・エコとはかいているが、あまりエコ要素がないように感じた。

## 5 夏の大船渡[イワテログ] (8分)

### (1) 面白さ(企画・演出など)

① 面白い	7	② やや面白い	6	③ 普通	1	④ ややつまらない	0	⑤ つまらない	0
-------	---	---------	---	------	---	-----------	---	---------	---

### (2) 見やすさ(編集技術・画面レイアウトなど)

① 見やすい	4	② やや見やすい	6	③ 普通	4	④ やや見づらい	0	⑤ 見づらい	0
--------	---	----------	---	------	---	----------	---	--------	---

### (3) 良かった点

- ・大船渡の魅力が伝わる(風景が綺麗、いろいろな場所が撮影されている、季節ならではの魅力が出ている)
- ・船の映像の注意書きは視聴者に優しいし、リアルさが伝わって面白い。
- ・一人称視点で実際にじぶんが現地にいるような臨場感があった。遠方の人にも興味を持ってもらえる。
- ・旅動画感好き。
- ・店員さんの紹介などを、おすすめのメニュー紹介に使うことで説得力のある動画になっている。
- ・一つ一つのトピックの転換でBGMを変えるなど、タイミングが適切。観光地のアクセス情報などの紹介もしっかり行えている。
- ・企画も面白かったと思います。オープニングの演出はいいと思いました。
- ・テロップに変化を持たせたり、必要な情報を右上に表示したりしていた点。
- ・Vlog風という今流行りの動画にしているのは面白いと思った。
- ・船に乗っている映像があるのが良かった。海鮮丼をととても食べたくなつたし、カモメソフともすごく気になった。
- ・旅動画として良くまとまっており、特に船のシーンでは一緒に回っているかのような臨場感を味わえると思う。
- ・碁石海岸の写真がとても綺麗。BGMのチョイスが良い。
- ・トンネルスタートはワクワク感があって良い。涼しそうな雰囲気が全体的にあって良い。
- ・ピンボケのところちゃんと突っ込んでいるのがよい。
- ・さっくりした感想がちょうど良い

## 令和4年度地域課題解決プログラム

- ・様々な観光地に行くまでの道中の様子も見られるのが魅力的だと思った。
- (4) 悪かった点
  - ・ピンボケが残念
  - ・食べる(箸上げ時)前に「美味しい」のテロップはおかしい
  - ・船の映像の前に注意がはいたのは良かったが、逆に注意の前のアナウンスの音が大きく少しびっくりした。
  - ・字幕フォントが読みにくい
  - ・色々な場所を巡るので、位置関係を示した簡単な地図が欲しい(特に飲食店)
  - ・SEのボリュームバランス
  - ・ご飯描写にもっと重きをおいてもいいとおもった。お菓子や海鮮丼はおいしそうなのでもう少し工夫すればいいと思う。
  - ・碓氷海岸のルートマップなどの表示が少し短く、また小さかったため少し伝わりづらくなっているように思った。
  - ・船に乗っている映像が長いように感じたので、もう少し短くしてもいいと思います
  - ・テロップの色が単色の縁だけでなくもいいと思う。(グラデーションなど)
  - ・画面の切り替え演出(トランジション)が多すぎて目が疲れる部分があった。効果音が大きすぎる。
  - ・実際の声でのナレーションも聞きたかった。
  - ・タイトルの字体や音楽がおしゃれな感じだったので、おしゃれな字体で統一した方が素敵かもしれない。
  - ・音声が入ったとき、ブツッと切れたような感じになっているため、もう少し緩やかにフェードインした方が良いと思う。
  - ・ブイログをテーマにやっているため、BGMをずっとつけている必要性は感じないとおもった。
  - ・動画がもっと短くても魅力は通じると思う。

### 6 マルシェ[耕しマン] (3分)

#### (1) 面白さ (企画・演出など)

① 面白い	2	② やや面白い	2	③ 普通	9	④ ややつまらない	1	⑤ つまらない	0
-------	---	---------	---	------	---	-----------	---	---------	---

#### (2) 見やすさ (編集技術・画面レイアウトなど)

① 見やすい	4	② やや見やすい	5	③ 普通	4	④ やや見づらい	1	⑤ 見づらい	0
--------	---	----------	---	------	---	----------	---	--------	---

#### (3) 良かった点

- ・テロップが読みやすい(表示時間、フォント)
- ・編集が見やすくわかりやすい。(団体や人ごとに説明されている、字幕の説明が多い、スクールの紹介がまとまっている)
- ・内容が硬めなのでこのくらいの短さがちょうど良い。
- ・よ市の思わぬ一面が知れた。画面から伝わってくるローカル感がとてもよかった。
- ・一般の方をばかす配慮がある。
- ・よ市の紹介動画という中でも、マルシェにフォーカスした特集記事のような動画にしているのが興味深い。他の紹介動画と比較した場合にも伝えたい内容をしっかり絞って見劣りしないのではないかと思います。
- ・企画自体はいいと思いました。
- ・情報が豊富だった。
- ・岩手の旬の食べ物が手軽に手に入るという魅力が伝わった。
- ・スクールをやっているところの実際の写真があるのはよい。

## 令和4年度地域課題解決プログラム

- ・BGMとともに、現地の音声が入っており、まるで自分がその場にいるかのように感じられて良い。

- ・全体的にストレスなく見ることができる。
- ・アグリカルチャースクールの説明が丁寧でわかりやすい。
- ・このような期間限定で行われているものを紹介する企画が良いと思った。

### (4) 悪かった点

- ・文字が多い（テロップは重要などころのみにして音声やイラストを使う、重要などころだけに絞る）

- ・雑音が多い（後でアフレコしては？BGMを控えめにする、マイクを使用する）
- ・天気も関係しているとは思いますが、全体的に画面が暗い気がした。雨の日のまま取材を強行しないほうがよかったのではないだろうか。

- ・お店の紹介というのがわかりにくい（お店が切り替わったと気付くのに時間がかかる  
ex:字幕の位置や見易さの修正）

- ・メモ帳の素材が下端で見切れているのが残念。
- ・エンディングは、他の動画と統一した方がまとまりがあり、チャンネル感があっていいと思います。

- ・もっとどんな屋台があるのか見たかった。
- ・外の音とBGMが混ざると騒がしく感じるので、外で取材をした映像を流すときはBGMをひかえめにすると思い。

- ・実際に買ったもので料理するなどの企画性があったら楽しさは増すと思う。
- ・他の人にインタビューしているときはその人のことをもっと良く写したほうがいいと思う。

- ・字幕の改行が不自然な箇所があった。
- ・具体的なもの（農作物など）やよ市のお店をもっと紹介することで、より面白くなると思った。

## 7 ねおとら[かえるの手のひら] (10分)

### (1) 面白さ (企画・演出など)

① 面白い	3	② やや面白い	3	③ 普通	5	④ ややつまらない	2	⑤ つまらない	0
-------	---	---------	---	------	---	-----------	---	---------	---

### (2) 見やすさ (編集技術・画面レイアウトなど)

① 見やすい	4	② やや見やすい	2	③ 普通	3	④ やや見づらい	4	⑤ 見づらい	0
--------	---	----------	---	------	---	----------	---	--------	---

### (3) 良かった点

- ・遊び心がある編集が面白い（ツッコミ、佐々木さんの紹介の流れ、ケロ平の紹介）
- ・効果音や加工がほどよく使われていていい[同意見あり]
- ・字幕が見やすい
- ・企画自体は面白い。
- ・真面目な解説動画風の雰囲気ですねおとらについて語っていく内容の動画ながら、字幕にユーモアのある表現を散りばめて見やすさも演出していたと思います。全体的にドキュメンタリーを見るような感覚で見られて、その中でも小林さんの雰囲気の良さが伝わってきてゆるく見られる印象でした。

- ・面白くていいと思いました！
- ・プロフェッショナルのパロディー？を取り入れていたのは面白かった。
- ・コーヒー店や陸前高田の雰囲気が分かる映像がよかった。
- ・伝えたいことがしっかりと伝わった。
- ・インタビュー中に同じ映像ばかりを流すのではなく、途中でイメージ画像を挟んでいたのを見る側が飽きにくい工夫がされていて良かった。

## 令和4年度地域課題解決プログラム

- ・出演者の方が堂々とされていて、出演者に向いているなど思った。
- ・最初のご安全に！はつかみが良い。
- ・インタビュー関連の映像を流すのはとてもよい。
- ・ケロ平可愛い。
- ・伝統工芸品と新しい生活というテーマが面白く、より知りたいと思った。
- ・画面がとても見やすかった。

### (4) 悪かった点

- ・動画が長い（前半の説明が長く頭に入ってこない、前半をより短くまとめ工芸品のカップやコーヒーをもっと紹介して欲しかった、伝えたい内容を取捨選択する必要がある）
- ・テロップの切り替えが早い
- ・画面構成が全体的に気になる（人物が中途半端に左に寄っている、字幕は真ん中に配置しないほうが良い、綺麗だが同時に見づらい、顔の前に文字を表示するのは特別な理由がない限り見づらいので止めた方がいい、画面下に表示すれば人の顔が隠れずに済む）[同意見あり]
- ・テロップがない時間がかかなり長い部分があったのが気になった[同意見あり]
- ・企画の内容が見え見えになるのはどうなのだろう…と思いました。若者に伝統工芸品の発信を担ってほしいのではなく、YouTubeで自分たちがそれを広めたいという意識を動画内で暗に伝えた方がいいと思います。確かに、若者に伝えることは、未来に岩手の工芸品を残していく上で重要だと思いますが、近年の若者の動向（プチプラが好き、コト消費）などをよく探った上で、伝統工芸品を、YouTubeの動画というものを通して何をどのようにして伝えたら良いのか、企画の方向性を考えていったらいいのではないかと思います。
- ・前半部分の音がさびしいのでBGMをいれた方がいいかも。
- ・まじめな形のYouTubeだったので、もっとゆるくても良いのではないかと思った。
- ・冒頭で一瞬別の画像が表示される箇所が何回かあったが、サブリミナル効果みたいでチカチカするのでもう少し長い時間表示して欲しい。
- ・順序立てて場面転換してほしい。
- ・BGMの音量が大きい。
- ・「ねおとら」の部分が伝わりづらく感じた。
- ・カンペ読んでいる感がすごい。講義受けている感がある。せめてインタビュアーと会話を分けたほうがいい。
- ・同じテンポで文字が出たりしているためインタビューが若干長く感じてしまう。
- ・しゃべっている言葉をそのまま文字に起こすのではなく、ある程度短くまとめて表示したらより見やすくなると思う。
- ・ケロ平の有効活用(にじいろジーンみたいな)

YouTubeチャンネル「iiiwate いいいわて」:

<https://www.youtube.com/@iiiwate7373>

- ・令和4年12月20日(火) 11:00~12:00、サイバースタジオ101  
県内の広告制作会社マエサクに勤務している研究室の卒業生より、映像制作や広告の仕事について話を聴く機会があった。(詳細については非公開)

広告制作会社マエサクによる動画の実績:

<https://maesaku.jp/works/movie/>

### ○卒業研究「岩手県 SNS 広報を支援するための制作研究」（塚田紗綾）

塚田紗綾は、卒業研究として岩手県の県職員 YouTuber の方々が制作する YouTube チャンネル「iiiwate」のロゴマークやチャンネルアートなどの画像を制作して提案した。

「iiiwate」のチャンネルは岩手の食、観光スポットなどを紹介していくチャンネルのため、岩手らしさを伝えられるようなアイコンが必要であると思った。それを踏まえて考えた結果自然と海が豊かであることが「岩手らしさ」と考えついた。

そのため、最初に自然をイメージした緑、海をイメージした青を中心としたチャンネルアートを作成した。それをベースにして同様にアイコン、サムネイル画像も作成した。青や緑は出来るだけ鮮やかで明るいものを採用し、そのほかの色もそれに調和するように似た明るさ、鮮やかさのものを使用した。（塚田紗綾）（図6）



図6：「iiiwate」チャンネルアート（制作：塚田紗綾）

「iiiwate」の「ii」の延ばした棒の部分が水色の部分と緑の部分の微妙な境界に位置してしまっただけ、位置調整を施している。サムネイル用画像とデザインを統一することによって同じチャンネルものものであるという事を強調できるようにした。

とくにサムネイル用ロゴマークについては、動画の内容やサムネイルの色調によって選択できるように寒色系と暖色系の二つのパターンを用意した。（図7）

サムネイルの色味に合わせてサムネイル画像を効果的に活用できるようにサムネイル画像の作成を依頼された。ベースは水色と緑のサムネイル画像にして、色味を赤っぽいものに変えた。赤と茶色は岩手の紅葉をイメージした。（塚田紗綾）（図8）

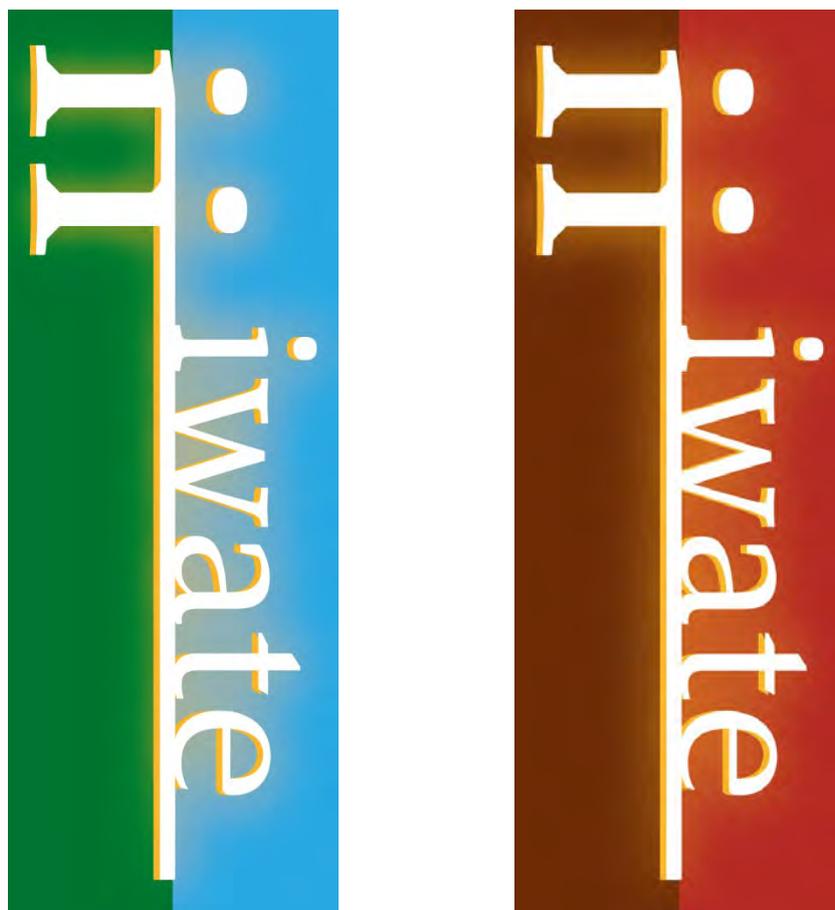


図7：「iiiwate」YouTube 動画サムネイル用ロゴマーク（制作：塚田紗綾）



図8：「iiiwate」チャンネルアイコン（制作：塚田紗綾）

## 令和4年度地域課題解決プログラム

また、採用には至らなかったが、岩手県 SNS 広報で写真を掲載する際の素材画像についても制作・提案した。(図9)

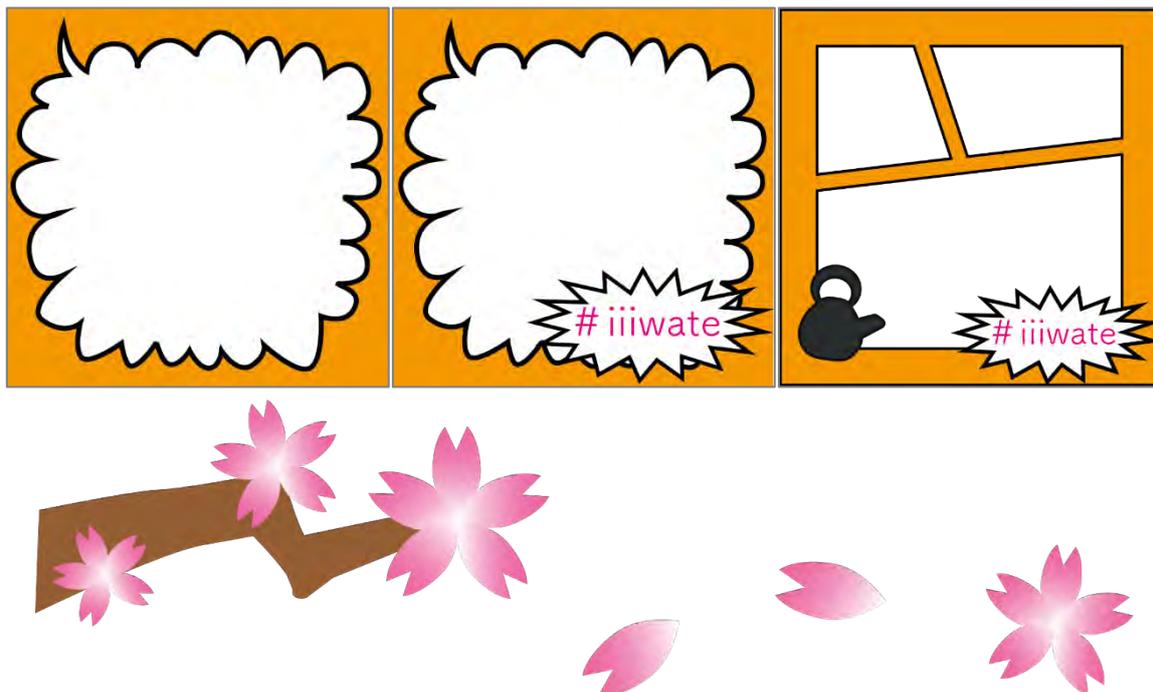


図9：岩手県 SNS 広報用の素材画像（制作：塚田紗綾）

### ○その他、学生による提案など

人文社会科学部3年生の伊藤未来は岩手県の動画などで使用できる「岩手」のロゴマーク(図10)を提案した。今回採用とはならなかったが、このロゴマークを用いて、Adobe Illustrator によるデータの扱い方(制作方法)についての学習に役立った。



図10：提案したロゴマーク（制作：伊藤未来）

# 令和4年度地域課題解決プログラム

また、伊藤未来はデザインを学修している立場から、岩手県政策企画部広聴広報課の担当職員の方に動画やサムネイル画像の制作についてのアドバイスをを行った。(図11、図12)

「初心者が岩洞湖でワカサギ釣りに挑戦してみた！【イワテログ#4】を視聴した上での改善点、意見等

**【全体を通して】**

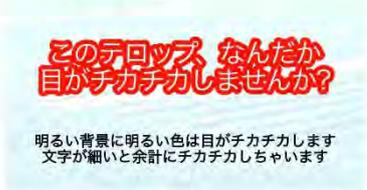
- ・場面転換や動きに対してSEが所々使われていたので単調な動画ではなかった！
- ・台本が用意されていることもあるが、スムーズに撮影が行われていることが見て取れた
- ・レストハウスの紹介や道具の持ち方などがわかりやすかった

**改善点**

- ・雪景色の映像なので全体的に眩しいが、テロップも彩度が高い色を使っているので少しチカチカする印象があった
- ・喋っていない時のBGMの音量が大きかった、それに伴って喋っている声とBGMの音の差が気になった。またBGMが大きいためSEが負けている箇所があった

**具体的な改善策や意見**

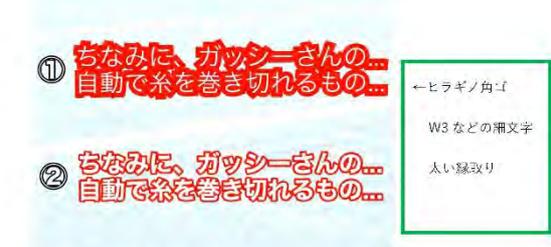
「テロップのチカチカ問題」



このテロップ、なんだか目がチカチカしませんか？

明るい背景に明るい色は目がチカチカします  
文字が細いと余計にチカチカしちゃいます

動画の中で使われているテロップですが、おそらく「ヒラギノ角」の細い文字だと見受けられます。(詳細は少し違うかもしれませんが…)  
細い文字に太い線取りのスタイルで編集されていますが、今回の動画では雪景色の中なのでチカチカして見える部分、読みづらい部分がありました。  
そういった場合での改善方法をいくつか考えましたので、参考にしていただければと思います！



上の画像で行った改善点は…

- ▷ フォントを太いものに変えた
- ▷ 線取りを細くした
- ▷ 二行の間の文字間隔を少し開けた

**大体の動画で、文字の部分の太いものにするだけで文字の読みやすさが増します！**

また、状況や感情、出したい雰囲気によって線取りの色を変えたり、中の色を変えたりとスタイルを変えるとより良くなると思います！(ただし、一度にたくさんスタイルを使いすぎると統一感がなくゴチャゴチャとした印象になります…)  
もちろん現在のスタイルが悪いというわけではなく、動画に合わせたフォントにすることは動画全体の見やすさに繋がります！

**「BGMの音量問題」**

動画のBGMは思っているよりも小さく設定したほうが良いと思います。というのもやっぱり編集している人はセリフや状況がわかっているのでセリフが聞き取れないなどは悪いにくくなりますが、実は音量のバランスが悪いということがよくあります。BGMの音量を下げつつ、声の音量(動画素材)は音を上げると聞き取りやすくなると思います。BGMを小さくすることでSEが負けてしまうことは無くなると思います。もちろんSEの音量も気をつけなければ、です！

**少しだけ提案**

「対決ルール」の可視化



1 会話のテロップだけでなく、ルールが視聴者に伝わりやすいように上図のような枠の中に説明を入れると良いかと思います！  
レストハウスの説明や、最後の注意事項(最後は片付けよう)など長い時間見せたい文字の情報はこういったテロップ枠を使うと目に留まりやすく、かつわかりやすいです！

**「グッドサインの押し売り」**

動画の中でたくさんのグッドサインが出てきたと思います。もし動画を楽しむ雰囲気にしたいたいと思った時、グッドサインの瞬間、人物にフォーカスしてアップにしてみたり、強調線のようなエフェクト・SEをつけてみたりすると面白いと思います！

**「場面転換」**

先日、場面転換についてジャンプやアイキャッチなどを提案させていただきました。動画内では移動の前にジャンプをし、テントの中に入った時にまたジャンプをして重ねたように工夫されていたと思います。しかしジャンプとジャンプの間に移動が入ったのでジャンプした意味が少し薄くなっていて感じました。もちろん移動の様子は、レストハウスさんを使いたい人にとっては有益な情報だと思いますので、使っていただくのはすごくありがたいことだと思います。ただこの場合はジャンプしなくても良かったのかななんて思いました。(提案しておいてすみません…)

判断は難しいと思いますが、動画を撮影している時にどんな感じで編集するかを考えて撮影するとやりやすいと思います！  
(ジャンプはそのままで動画の最後などに移動中の様子を載せる方法もあります)

**「テロップの役割分担」**

動画を拝見していた時、喋っている時のテロップ以外で文字を出すときに左上に付けていたと思います。場所は動画の邪魔にならずにいい位置だと思います。しかし、テロップの色に改善点を見つけました。フォントの改善は先に記載した通りで、あとはメインとサブという役割を持たせる必要があると思いました。

サブは黒などの色 → **説明などの他のテロップ**

メインはその人の色や → **喋っている人のテロップ**  
明るい色

こうすることでセリフテロップとそうではないテロップとで分けることができます！

図11：動画制作ノウハウの提案 (作成：伊藤未来)

**【サムネイルに関して】**

サムネイルは動画内にある素材だけで作ることができます。しかし、あらかじめサムネイル用に写真をいくつか撮っておくこともかなり編集が楽になります。動画を見たくなるサムネイル、動画の内容がわかるサムネイル、わかりやすいサムネイルという要素が必要になります。今回の動画では「ワカサギ釣り」「初心者」などの情報を伝えたいので、それらをサムネイルに組み込む必要があります！私は他にどのような素材があるかわからないので簡単なものになってしまいますが、サムネイルの案を考えさせていただきました！



本当に簡単なものではないです… イメージとして背景はレストハウスさんやテントのある景色などで、「初心者」「ワカサギ釣り」を入れました。釣りをしている人物とワカサギを釣る穴の写真を切り抜き、画面に配置、空いているスペースに文字を置くというデザインです。背景が複雑な場合、切り抜いた写真をそのまま載せるともっと複雑に、ごちゃごちゃして見えます。切り抜いた画像に光彩などのエフェクトをかけて、背景から少し浮いて見えるようにすると混ざりすぎないと思います！文字にも光彩をつけることで背景に混ざらないです！逆にシンプルな背景の時は光彩をつけなくてもいい時があります！初心者と書かずとも切り抜いた人物に初心者マークをつけるだけでもいいです！

複雑な背景に切り抜いたまま

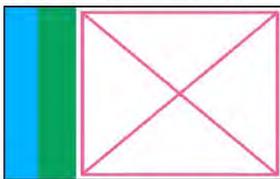


切り抜いた画像に光彩をつける



光彩は薄すぎず、濃すぎず、です！  
(Wordのクロマキー操作に限界があり汚いですがすみません)

また、YouTubeの動画のサムネイルには「inwater」の垂れ幕をつけると思います。その時に注意して欲しいのは**余白と中心**です！



基本的にピンクの枠線の内側に文字や画像を置くといいです！画面から切れていたり、びったりすぎたりすると格好悪いです。もちろんわざと見切れるようにする表現もあります。それは動画に合わせて…という感じですが



本来サムネイルは16:9ですが垂れ幕をつけることでそれよりも使える部分が小さくなります。その中で余白と使う部分を最大活用しましょう！

→先にフレームとして作っておくのも便利です！

図12：サムネイル画像制作ノウハウの提案（作成：伊藤未来）

本件は、伊藤未来による独自の申し出によって始まった個別の活動である。ここでは、「初心者が岩洞湖でワカサギ釣りに挑戦してみた！【イワテログ#4】」の動画について以下のように評価し、具体的な改善策を提案した。

**【全体を通して】**

- ・場面転換や動きに対してSEが所々使われていたので単調な動画ではなかった！
- ・台本が用意されていることもあるが、スムーズに撮影が行われていることが見て取れた。
- ・レストハウスの紹介や道具の借り方などがわかりやすかった。

**改善点**

- ・雪景色の映像なので全体的に眩しいが、テロップも彩度が高い色を使っているので少しチカチカする印象があった。
- ・喋っていない時のBGMの音量が大きかった、それに伴って喋っている声とBGMの音の差が気になった。またBGMが大きいのでSEが負けている箇所があった。（伊藤未来）

具体的な改善策や意見として、「テロップのチカチカ」については、フォントの太さ、縁取りの幅、行間の間隔の変更を、「BGMの音量」についてはセリフが聞きやすい音量に下げることが提案した。さらに、動画中の対決ルールのわかりやすい提示、グッドサインの工夫、場面転換、テロップの使い方などについても解説した。

また、サムネイル画像については、動画の内容に沿った具体的な提案を行った。使用する写真素材の扱い方（切り抜きやエフェクト）や、サムネイル全体の画面構成（余白と中心）にまで言及した。

### ○本研究活動に関わった学生の感想例（抜粋）

これらの制作の過程で、SNSを運営する上で使う画像には多くの方への見やすい工夫、そしてそれを両立させながらの色調の調整、色のちらつきを抑えることが重要だと分かった。また、SNS上で素材として使える画像については汎用性の高さ、それに加えて上記のようなことも両立させることが大事であると分かった。これを踏まえ、これからもSNS上の投稿において注目を集めるためにはSNS用の画像制作をしていき、より見やすく、かつ目を引くような画像を制作していく必要があると思った。（塚田紗綾）

岩手県SNSについての動画を見ながら、意見を交わしあった。動画を制作した方は初心者ながら試行錯誤しながらがんばってつくっていると仰っていて、この時代はSNSに慣れて対応しなければならないということを改めて思った。最近では動画を倍速にし、また短い動画が主流になっていくことなど、昔と考え方や捉え方が違うためそれにも対応しなければいけないのは大変だと思った。そのような鑑賞者の立場になって考えることが大事だと思った。（管莉怜子）

個人的にSNSを利用しているとはいえ、いわゆるバズらせ方については多くの人の意見を聞きながら、その共通項を見出さなきゃいけないし、自分の持っていない視点を感じるためにもグループワークの重要性を強く感じた。（阿部駿輝）

岩手県庁の広報担当の方が作成しているいくつかの動画を観る機会があり、今まで動画作成の経験がない方が作成したと担当の方はおっしゃっていましたが、その割には全体的に完成度が高かったように感じました。複数の学生から指摘されていたような一部目立って気になる箇所を改善すればよりいい動画ができるだろうと思いました。このような動画を作成していても認知されなければ意味がありません。いかに多くの人に観てらえるか、関心をもってもらえるかということは常に課題になるのだろうと実感しました。（高橋なつき）

岩手県職員の方々が様々なツールを使って広報に取り組んでいる姿を見て、私も将来デザイン系の道に進みたい身として見習って頑張ろうと思えた。とくに大船渡の職員の方の動画制作は面白いしわかりやすいと感じたため、大船渡に行ってみたいと思うと同時に動画制作の勉強やカメラワークの研究もたくさんされたのだろうと思いとても感心した。（橘鈴茄）

### [謝辞]

本研究プロジェクトに関して、たいへんお世話になった岩手県政策企画部広聴広報課の砂澤安彦さん、高橋直也さん、橋本優吾さん、岩手県職員 YouTuber の皆様に心より御礼申し上げます。